

令和3年度「小・中学校ジョイントスクール推進事業」下長 中学校区実践計画書

事務局 下長中 学校（担当職・氏名：教頭 鎌田 康由）

1 主題（3年次）

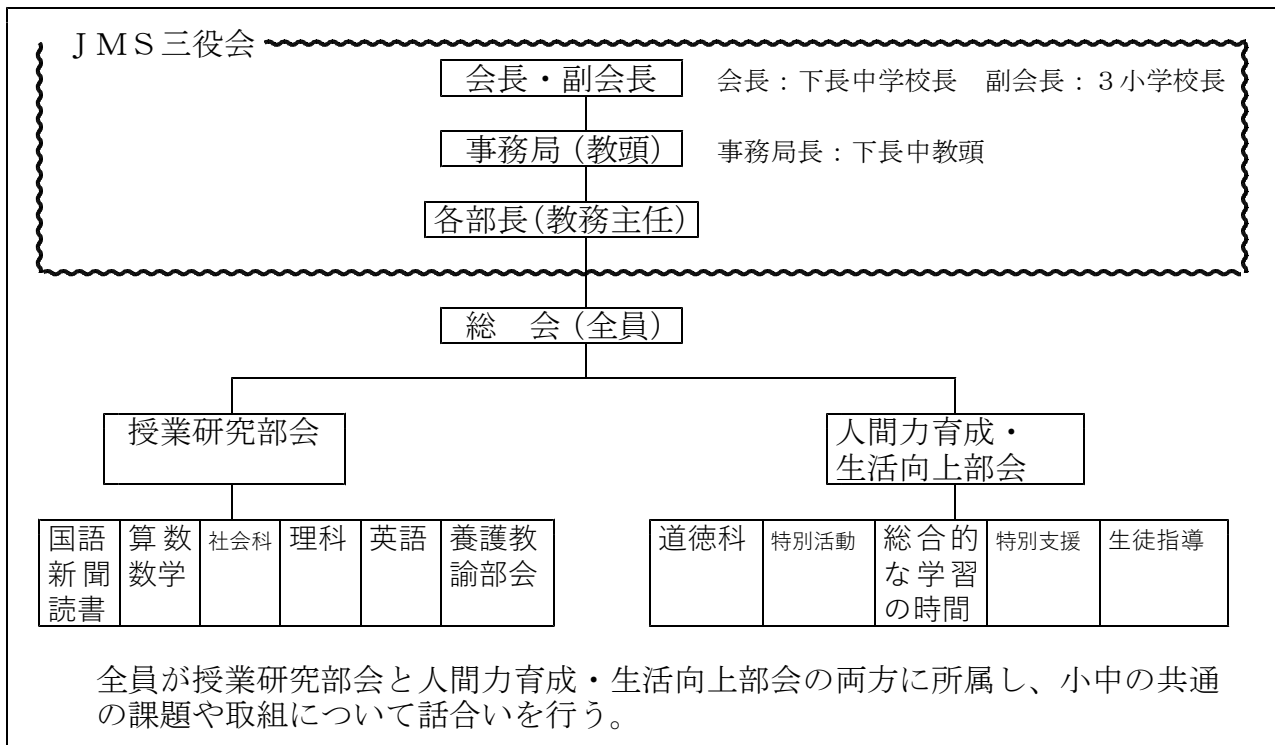
『自ら学ぶ子どもの育成のための小中連携の在り方はどうあればよいか』
～授業における発問や声掛けの仕方を通して～

2 主題設定の理由

特別に支援の必要な子どもが通常学級に増加してきている。また、ゲームに依存する子どもが低年齢化して年々増えており、学習に取り組む姿勢が問題になってきている。そこで授業において子ども自らが「考えたい、取り組んでみたい」と思えるような発問の仕方や声掛けの方法を小・中学校で共通して取り組み、実践していくことで学ぶ楽しさを実感させていきたいと考えている。

コロナ禍ということで活動が制限されているが、今年度は中学校のテスト週間に合わせて、年間5回ノーゲームウィークを設けて下長地区全体として取り組んでいき、ゲームの時間等を調査したり、幼稚園・保育園等との連携を図ったり、ポスター等を制作し地域への情報発信をしたりしていく。また、全体会や部会を開くことが出来ない場合はmeetでのオンラインの話し合いも検討している。

3 小・中学校ジョイントスクール推進事業を推進するための組織



4 中学校区の重点指導項目

下長中学校区 重点指導項目

- ① 家庭学習ができる（ノーゲームウィークの設定）
- ② 読書・新聞を読んで活用できる
- ③ 気持ちのよい返事やあいさつができる